

## 令和7年度 新しい地方経済・生活環境創生交付金活用事業の概要

## 事業概要①【万博体験を活かした八尾のプロモーション展開事業】

申請者	大阪府八尾市				初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	32,444千円 (9,940千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野 観光分野
目的・効果	<p>・2025年大阪・関西万博において、八尾の魅力ある地域資源を世界に発信し、八尾の成長と発展、関係人口の増加につなげるために万博への参画・参加を進めている。万博の閉幕後においては、万博で得た体験や実績をもとに、本市のプロモーションを国内外に展開し、定住魅力の向上と移住・来訪意欲の向上、新たな観光魅力の創出・活用・発信によるインバウンド等観光客の増加、地域経済の活性化につなげる。</p>					
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 大阪・関西万博の開催期間内及び閉幕後において、会場内外において、拡張万博として八尾を広くプロモーションしていく。</p> <p>【ソフト事業経費】</p> <p>①拡張万博の実施運営に係る委託料 5,500千円 ・大阪・関西万博を契機に八尾の魅力を万博会場外においても知ってもらう活動を展開するもの。</p> <p>②府内市町村協働プロモーション委託料 4,125千円 ・大阪観光局が実施する、府下市町村の魅力の絞込みとそれを活かした新たな観光コンテンツ開発、これらのプロモーション活動事業について、八尾市を対象団体として実施するもの。(大阪観光局への委託事業)</p> <p>③プロモーションの方針策定に係るアドバイザー謝礼 315千円 ・万博出展を通じて八尾の魅力のコンテンツの精査を行い、八尾のプロモーションの考え方をまとめるもの。</p>					
地域の多様な 主体の参画	<p>産：市内の小売店（和洋菓子）共創チャレンジ団体、みせるばやお</p> <p>官：公益財団法人大阪観光局</p> <p>学：近畿大学・阪南大学</p> <p>住：NPO法人河内木綿藍染保存会 やおうるかむ commons</p>				KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①本市での観光消費額（+29億5892万円）</p> <p>②インスタグラムフォロワー数（+1,500人）</p> <p>③八尾の魅力を友人や知り合いに推奨する気持ち強い市民の割合（+7%）</p> <p>④八尾市に観光へ行ってみたいと思う人の割合（+40%）</p> <p>⑤本市への来訪者数（+184,932人）</p>

## 事業概要②【国登録有形文化財旧木村家住宅を活用したにぎわい拠点整備事業】

申請者	大阪府八尾市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R11年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	412,116千円 (6,116千円)
経費の種類	ソフト 事業		拠点整 備事業	✓	インフ 整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国登録有形文化財旧木村家住宅の文化財的価値に加えて、近鉄八尾駅に近い利便性を活かして、新たなにぎわいを創出し、地域の活性化を図る魅力ある観光・交流拠点とする。</li> <li>・八尾の伝統産業である河内木綿の当時の様子を体感し、大和川付け替え以降の八尾の歴史に触れ、市民の地元愛醸成を進める。</li> </ul>						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 旧木村家住宅は、近鉄八尾駅に近く市の中心部に位置し、利便性に優れており、まちのにぎわい拠点となるよう施設整備を行う。また、国登録有形文化財であることから、文化財としての価値を毀損することなく、また、文化財保護法の目的に従い、単に維持保全をするだけでなく、活用し、市民・来訪者の文化的向上に資する。</p> <p>【拠点整備事業経費】 ○国登録有形文化財旧木村家住宅の整備基本設計の策定 ・設計委託料 6,116千円</p>						
地域の多様な 主体の参画	<p>民間事業者のノウハウを活用した、利用者の増加等を含めた持続可能な管理運営手法を探るとともに、大学と連携した若者目線での古民家の魅力発信の方法の意見を聴取する。また、地域の関係団体と連携し、利用者目線での意見を吸い上げ、事業内容への反映に取り組む。</p>					<p><b>KPI</b> ※カッコ内の数値は最 終事業年度までの 「KPI増加分の累計」 の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本市での観光消費額 (+74億569万円)</li> <li>②本市への来訪者数 (+462,856人)</li> <li>③「情報発信、案内拠点」への来館者数 (+30,000人)</li> <li>④「歴史資料館等」を利用したという回答率 (+19%)</li> <li>⑤旧木村家住宅で情報を得て文化財施設を訪問した来館者の割合 (+55%)</li> </ul>

# 事業概要③【2025年大阪・関西万博を契機とした「観光コンテンツ整備」事業】

申請者	大阪府八尾市	初回採択回	令和5年度第1回募集	
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	54,000千円 (18,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「人が訪れたいまち」を目指し、国内外からの来訪者が市内各所を訪れ、交流人口が増加する。</li> <li>・本市の様々な魅力ある地域資源に触れる人たちがまちがにぎわい、地域経済が活性化し、市民・事業者などの活動が活発になり活気にあふれるまちにする。</li> <li>・様々な地域資源に関連する素材を活用した観光コンテンツの開発により、郷土愛が育まれたまちにする。</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p>1. 「観光コンテンツ整備」事業【15,000千円】</p> <p>(1) 体験型観光プラン誘客委託費【①5,000千円】 前年度に引き続き、周知を進めつつ、体験型観光プランを本格実施し、万博への来訪者を本市へ誘客することも含め、企画運営を行う。</p> <p>(2) 観光プランマニュアル化事業委託費【5,000千円】 地域資源の掘り起こしからパッケージ化、企画運営体制や民間事業者との連携体制のマニュアル化する。</p> <p>(3) 販路確保、自走化支援委託費【5,000千円】 外部検証組織等との意見交換などを踏まえ、次年度以降、観光プランの自走化支援を行う。</p> <p>2. 「八尾の歴史体験」事業【3,000千円】</p> <p>(1) 体験型観光プラン誘客委託費【①に含む】</p> <p>(2) 由義寺跡美装化委託費【2,500千円】</p> <p>(3) 由義寺跡花き装飾委託費【500千円】</p> <p>前年度に引き続き、周知を進めつつ、体験型観光プランへの誘客を行う。また、由義寺跡における地域の市民団体とコラボした体験イベントを開催するため、史跡内の美装化及び花き装飾業務を行う。</p>		 <p>観光コンテンツ整備</p> <p>八尾の歴史体験</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①本市への観光来訪者数 (+218,450人) ②体験型観光プランの参加者数 (+500人) ③本市で撮影された映画等に参加したエキストラ数 (+30人)		関連URL 令和7年8月公表予定	

# 事業概要④ 【 ICT技術を活用した建築行政サービス向上事業】

自治体名	大阪府八尾市	人口	259,311人	事業費	40,590千円
------	--------	----	----------	-----	----------

**事業概要**

本事業では、建築行政に係る窓口サービスを向上するため、①窓口対応完結システム、②オンライン申請対応システムを構築します。構築にあたり、課金機の設置により、職員の対応を不要とする窓口システムの構築、建築関係のオンライン申請に対応できるシステムを構築します。これにより、市民サービスの向上を図ります。

**市民への建築情報サービス業務向上**

**①窓口対応完結システム**

- ・現在、窓口において職員による来庁者からのシステム照会への対応支援を行っているが、概要書等の写しの申請、出力及び手数料の收受まで職員による対応が必要なため、来庁者が直接システムの閲覧・検索を行い、課金機から手数料の收受、概要書等の出力までできる窓口システムの構築を行う。

**②オンライン申請対応システム**

- ・既存の建築確認台帳システム等は、オンライン申請に対応できていないためスムーズな情報登録ができていない。そこで、新たにオンライン申請対応システムを導入し台帳システムやGIS機能を連携したシステム構築することで、オンライン申請に対応したシステム構築を実施する。

**主な KPI**

【アウトプット指標（活動指標）】

- ①窓口対応完結システム利用件数
- ②オンライン申請対応システム受付者数



**【アウトカム指標（成果指標）】**

- ①窓口対応システムの利用者満足度
- ②オンライン申請の利用者満足度